

話題

街にひろう

若さを保つ秘けつは マレットゴルフ

牛久マレットゴルフ友の会が中国
での交流会に参加



6月28日、中国北京市の万芳亭園ゴルフ場で「第5回日中マレットゴルフ交流会」が開催され、日本から34人、うち牛久市から11人の選手が参加しました。この大会は個人戦で、上位は日本人が占めていたそうです。牛久市からは河野繁行さんの第7位をはじめ、計5人が入賞しました。

また、今回参加した萩原春郎さんは、「中国の人たちがみんなとても気遣いをしてくれたことが第一印象。コースは、公園そのもので穴がいっぱいあったり、溝があったりで打ちづらいことがあったけれど、交流会らしく楽しくコースを回ることができました。通訳がいなくてもマレット用語とジェスチャーでコミュニケーションも図れました」と話していました。

また、三上三郎さんは「バスを降りたときの垂れ幕とブラスバンド、太極拳を披露する人たちの出迎いで大歓迎を受けました。夜の交流会では、豪華な料理でもてなしを受けました。日本から参加したメンバーで『炭坑節』の歌と踊りを披露し盛り上がったんです」と楽しかった思い出を振り返



りながら話していました。

健康な体づくりを目指して老若男女が楽しめる新しい生涯スポーツのマレットゴルフ。牛久マレットゴルフ友の会(代表・菅原喜昭さん)は、毎日午前9時30分から市総合福祉センター(36ホール・約1.7km)で練習しています。夏でも森林の中で比較的涼しく、適度な汗は健康にもいいと評判です。何よりスポーツを通して友だちができます。道具は市総合福祉センターで借りることもできます。

この会の今後の目標は、NPO法人日本マレットゴルフ協会主催の「日本マレットゴルフ選手権大会」で入賞すること。今日も「カコーン!」というボールをたたたく音が福祉の森の奥に響いていました。

うしくかつぱ祭り実行委員会から寄附



7月28日・29日のかっぱ祭り会場において、新潟県中越沖地震の被災者に対する義援金活動を行ったところ、多くの方々からご協力をいただきました。お預かりした義援金は、うしくかつぱ祭り実行委員会長の柿沼忠氏(写真左)から日本赤十字社牛久市地区長の池辺勝幸市長に手渡されました。皆様のご厚志に厚く御礼申し上げます。(義援金額20万5256円)

なお、牛久市商工会、牛久市商工会青年部、ボーイスカウト第1団、ボーイスカウト第4団の皆さんに義援金活動にご協力をいただきました。

みんなので始めよう！できることからエコライフ
第32回牛久市消費生活展&第7回うしく環境フェスタ



9月15日、市中央生涯学習センター多目的ホールで、牛久市と牛久市消費生活展実行委員会の主催で「第32回牛久市消費生活展&第7回うしく環境フェスタ」が開催されました。

牛久市消費生活展では、知って得する暮らしの豆知識が盛りだくさん。「だまされるな！消費者」や「歯周病とタバコの深い関係」などパネルを使って分かりやすく展示。中でもさき布で作るエコ草履（右写真）、普段調理の際に捨ててしまいがちなセロリの葉や人参の皮を使ってゴミを減らしパッと



作れるエコ・クッキングなどの体験コーナーが人気でした。また、地場・季節野菜の直売コーナーでは、牛久で育てた新鮮なおいしい野菜をお土産に買っていく姿も見られました。

うしく環境フェスタは、環境にやさしい暮らしのアイデアの紹介、市民団体などによる環境保全活動のパネルや生ごみ処理機などを展示。屋外ではEM廃油を使っさせつけん作り（左写真）も行っていました。

この日は、消費生活と環境問題がつながりあった、得したためになる催しとなり、会場は大勢の人でにぎわいました。

ちょっと
休憩
ぶれいく

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1

「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール shimin@city.ushiku.ibaraki.jp



皆さんのお便りから

短歌・俳句・川柳コーナー

百日紅猛暑の中を堂々と

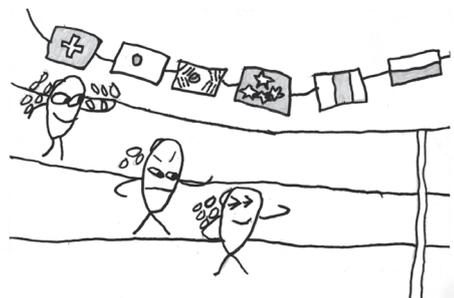
さくら台 二国さん

夕映えに芒がゆらり海の風

田宮 岡村さん



神谷・繁原さん



南・ながいさん



水瓶座 奇麗な秋の夜空 C.I. 南・犬塚さん

「うしくゴールデンボーイズ」念願の初優勝

8月25日から27日の3日間、群馬県太田市運動公園野球場で行われた第12回東日本還暦軟式野球大会で、当市から出場した「うしくゴールデンボーイズ」（福田幸一監督）が優勝しました。この大会は、北は北海道、南は神奈川県からの60歳以上で組織する野球チームの各県代表32チームによるトーナメント戦で行われ、決勝戦では同じ茨城県代表の「日立球友クラブ」に7対4で勝ち、初優勝を飾りました。個人では、同チーム主



将の田所榮さんが最優秀選手賞と首位打者賞を獲得しています。また、同チームは9月14日から17日まで佐野運動公園野球場（栃木県佐野市）で行われた「第12回東日本生涯軟式野球大会」でも優勝しました。

特選おめでとう！

杉山絢美さん

平成18年度第46回下水道いろいろコンクールの新聞部門（小学生の部、応募点数700点）に作品を応募した、下根中学校1年生の杉山絢美さん（当時中根小学校6



要望や苦情などの早期解決への貢献に表彰



長年にわたり、行政相談委員として国や特殊法人などへの要望や苦情を受け付け、早期解決に向け力を注いでこられた松田恵子さん（写真左）に、牛久市から感謝状が贈られました。

松田さんは、平成3年4月から平成19年3月までの16年にわたり、苦情の解決の促進に大きく貢献されました。

年生）が、特選（日本下水道協会会長賞）に選ばれました。8月20日牛久市役所で、日本下水道協会会長に代わり、牛久市長から表彰を受けました（写真左）。

す。現在、牛久市の下水道普及率は82・59%です。今後とも下水道の促進・普及にご協力をお願いします。

←杉山さんの作品

日本下水道協会では、下水道の整備を早期実現するため、国民の理解と協力を求め、下水道促進のムードを全国的に盛り上げることを目的として、毎年「下水道いろいろコンクール」を実施していま

